

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2020.7.1 ~ 7.31)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』742号 (2020年8月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	0	5	5
受 贈	43	15	58
合 計	43	20	63

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 21日
閲覧者数 16名
貸出図書 10冊

コピーサービス

学外 15件 1,408枚
学内 1件 12枚

日 誌

- 1日 所員会議 (オンライン)
事務会議 (オンライン)
- 11日 第19回環境・労働問題研究会 (オンライン)
鈴木玲 (法政大学大原社会問題研究所教授)
「労働運動の職場環境への取り組みとその限界——労働環境主義を志向した北米の労働組合の事例に基づいて」
- 15日 運営委員会 (オンライン)
議題①7月1日からの大原社会問題研究所の
閲覧者利用再開と対応について
②2022年度大原社研研究所叢書について
③その他
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会 (オンライン)
- 19日 大原社会政策研究会 (第72回) (オンライン)
鈴木美貴 (城西国際大学他非常勤講師)「地域福祉分野における行政と住民の協働に関する考察」
- 20日 大原社研シネマ・フォーラム打ち合わせ (鈴木

副所長, 内藤課長, 野々村主任, 菊地, 川面)

- 23日 HOSEI ミュージアム運営委員会 (榎)
- 28日 電子ジャーナル説明会 (オンライン) (主催:
法政大学図書館, 参加: 内藤課長, 中村, 菊
地, 川面, 田丸, 川田, 濱田)
- 29日 『日本労働年鑑』編集会議 (オンライン)
月例研究会 (オンライン)
高瀬久直 (嘱託研究員/安田女子大学講師)
「女性活躍推進法の改正過程——労政審での
議論を中心に」

大原社会問題研究所雑誌

No.745 (2020年11月号)

2020年11月1日発行

定価 (本体926円 + 税), 年間購読12,000円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話 042 (783) 2305

投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。[2019.10.1 改定]

投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて無記名で本文に入ってください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。
A：投稿原稿（審査用原稿）
B：投稿原稿の要旨（1,000 字程度）
C：表題紙
C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。
7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B：投稿原稿の要旨、C：表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくは FAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

投稿原稿 執筆要領

1. A4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

【記載例】

榎一江（2017）「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705号、29-43 頁。

原伸子（2015）「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira（2016）“Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.



有斐閣出版案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel.03-3265-6811
<http://www.yuhikaku.co.jp/>
 (表示価格は税別。消費税込みの金額が定価です。)

◎図書目録送呈◎

グローバル経済の歴史

有斐閣アルマ
二八〇〇円

河崎信樹・村上 衛・山本千映著 ヒト、カネ、モノ、情報の移動はどのような世界から始まり、いかに経済を推し進めてきたのか。そしてどこへ向かうのか。長期的・広域的な視野で学ぶ。
二〇〇八年八月刊

現代社会資本論

有斐閣アルマ
二九〇〇円

森 裕之・諸富 徹・川勝健志編 道路、鉄道、水道、学校、発電所など、私たちの生活に欠かせない社会資本。逼迫した財政状況の中、高度成長期に建設したインフラが更新期を迎え、災害も多発している。これからの社会資本をどのように構築していけばよいのか。維持可能な社会資本の姿を探る。
二〇〇九年九月刊

問いからはじめる社会運動論

有斐閣アルマ
二〇〇〇円

濱西栄司・鈴木彩加・中根多恵・青木駿子・小杉亮子著 気候サミットと世界中で呼応した若者のデモは記憶に新しい。近年あらためて注目をあつめる社会運動について研究する方法を探る。
二〇〇六年六月刊

社会運動の現在

市民社会の声
三五〇〇円

長谷川公一編 反原発、反ヘイトスピーチ、ハラスメント対策など、さまざまな社会運動を総覧できる基本テキスト。海外の事例と比較することで、日本の社会運動を相対化し、課題を分析する。
二〇一〇年一月刊

労働法トークライブ

有斐閣アルマ
二二〇〇円

森戸英幸・小西康之著 日本の雇用社会・労働法は、この先どうなっていくのか？ 10のトピック・ケースについて、著者ふたりが真剣に（とくに面白く？）トピックを繰り広げながら考える。
二〇一〇年七月刊

「仕事映画」に学ぶキャリアデザイン

有斐閣アルマ
二六〇〇円

梅崎 修・松繁寿和・脇坂 明著 昭和の名作から最近作、娯楽作から社会派まで、作品が映す仕事／雇用／経済を、労働経済学者ならではの観点で解説。
二〇一〇年七月刊

B L の教科書

有斐閣アルマ
二四〇〇円

堀 あきこ・守 如子編 B L (ボーイズラブ) の歴史や研究の方法論、社会との関わりなどをジェンダー視点を重視して整理した B L 研究入門。B L をテーマにした卒論や修論の執筆に最適。
二〇一〇年七月刊

法律文化社

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 ●表示は税抜価格
<https://www.hou-bun.com/>

共生社会の再構築

編集責任 大賀 哲
●各4200円

共生社会を「多様なアクターが共存可能な「開かれた社会」と定義し、そのために必要な「社会基盤形成のためのメカニズム」を明らかにする。

Ⅰ シティンシップをめぐる包摂と分断「制度分析編」
 Ⅱ デモクラシーと境界線の再定位「構造分析編」

Ⅲ 国際規範の競合と調和「規範分析編」
 第一部 国際社会と多文化共生
 複合レジームとしての国内避難民問題——赤星 聖
 「企業の社会的責任」規範と多文化共生 倉根崎修司・大賀 哲
 ユネスコの遺産プログラムに見る多文化共生の模索 中野涼子

国際衛生システムと多文化共生——永田尚見
 第二部 対外政策と多文化共生
 援助と規範 宇田川光弘
 「地域主義」レジームの推進における域外主 芦澤久仁子
 要国の役割

非国家アクターによるパブリックポリシーと規範
 米国大統領選挙の歴史的考察——松本佐保
 第三部 人権規範と日本の多文化共生課題
 歴史認識問題の人権規範化——大賀 哲
 1990年代の慰安婦問題をめぐるメデア・フ
 レームの競合——三谷文栄
 国際人権の内面化——波多野綾子
 日本における子どもへの性的搾取をめぐる立
 法過程の検討——大森佐和

● 28000円
 ● 24000円

国際行政の新展開

● 28000円
 ● 24000円

福田耕治・坂根 徹著 国際行政の「基礎・歴史・理論」、国連システムとEUの「制度と組織」(行政資源の調達と管理)を分かり易く解説した上で、SDGs時代の様々な「国際公共政策」のグローバルガバナンスを明らかにする。国際行政の実態と新展開について、日本との関係も含めて考察する。

ポリテイカル・サイエンス入門

● 24000円

坂本治也・石橋章市朗編 政治にまつわる世間一般の俗説・神話を破壊し、政治を分析する際の視座を提示する。現代政治の実態を考える政治学入門書。政治に関する誤解や偏見を打ち破る政治学のおもしろさを伝える。コラムや政治学を学ぶためのおススメ文献ガイドも収録。